

2 開口率算定シートBの使い方

1)はじめに

「開口面積計算シート B (S1～S12)」は、1枚に3グループ分のデータを記入でき、シートS1～S12まで使えば、36グループの住戸データが記入可能です。結果として出力される設計内容説明書兼自己評価書、施工状況報告書兼チェックシートには、1枚につき12グループ分の開口率等が出力されますので、3枚のシートが作成されます。

36 グループを超える場合には、「グループ追加ボタン」を押すことにより追加することができます。(1回押す毎に12グループ分つまり4枚の「開口面積計算シートB」シート、1枚の「設計内容説明書」シート、1枚の「施工状況報告書」シートが追加されます)。例えば、60グループの場合には、「グループ追加ボタン」を2回押してシートを追加してください。

なお、開口率算定シートは EXCEL の通常の機能を使用して作成されております。シート全体と自動計算の欄等は変更できないように保護されていますので、ピンク色の申請者記入欄のみに記入してください。行の追加やコピー、シートの移動、順番の変更、削除等を行いませんと、正常な計算が出来なくなることがありますので禁止します。シート利用時の責任は、全て利用者自身にあることとお断りいたします。

2)利用手順

以下に利用手順を示します。

① 最初に、開口建具表の有効開口寸法のデータ表を作成します。

「建具別開口寸法インプットシート」を開き、建具表から、居室の外部に面する開口建具番号とその有効開口幅・高さをインプットします。(単位m、小数点以下3桁切り捨て)

建具番号	W	H
例えば、AW1-A	1.750	2.000

建具データ表は最大 600 種類の建具データが登録できます。ブロックで共通に使用できるときは、コピーして使用することができます。(建具記号は英数字 7 桁以内としてください。大文字と小文字は区別できませんので、ご注意ください。AW1A と AW1a は同じです。)

② 次に、「開口面積計算シート B」のシート S1 を開き、ブロック名を BL1 などと記入します。

一度入力すると、このブロック名はシート S12 まで自動的に記入されます。

③ 左端に住戸のグループ番号(英数字)を付し、対応する住戸番号を記入します。

グループ分けは住戸タイプ別なども利用できますが、住戸の配置によって方位が変わる場合は別グループとする必要があります。

住戸番号が入りきれない場合はグループ分け図などの別紙に記入しても結構です。

④ その住戸の居室部分の室名と室面積を入力します。(小数第 3 位以下は切り捨て)

光視環境算定の居室には、LD、洋室、和室、台所、基準法上法的採光が確保された室(DEN)などが該当します。玄関、納戸、廊下、浴室、洗面所、トイレなどは入りません。

⑤ 次に、その住戸の各室の開口部建具番号を方位別に入力していきます。

キープランを見ながら、方位別に対応する室の行に入力すればよりわかり易くなります。

ある部屋について、南面にAW1-A、東面にAW8-B などと建具番号を入力するだけで、開口面積合計、及び各方位の開口面積、方位別開口比が自動計算されていきますの

で、順次、全居室について建具番号を入力します。

⑥ 設計内容説明書および施工状況報告書の確認

以上の③～⑤の作業を全グループについて行うと、自動的に「設計内容説明書」「施工状況報告書」のシートが完成するので、開口率や開口比を計算する必要はありません。

ただし、自動的に計算した数字は、コンマ以下を切り捨てた%表示です。

評価%欄に建設時の実情を考慮して安全側に数%低減した開口率を手入力です必ず記入してください。その際、開口部が一方位のみの場合は低減せず 100%とします。また、低減した結果がマイナス値となる場合は、空欄としてください。

⑦ 変更のある場合について

設計評価終了時点までに変更が生じた場合には、建具データ表の寸法や居室面積を直接修正します。(「開口面積計算シートB」の[変更の場合(建設評価時)]欄は、設計評価終了後の変更設計評価や建設評価用ですので、設計評価時には記入しないでください。)

施工段階で、居室面積や開口部面積に変更(追加、修正、削除など)が生じた場合には、建具データは修正せず、「開口面積計算シートB」の[変更の場合(建設評価時)]欄に該当する居室面積、開口面積の変更寸法を記入します。

その結果、設計時の寸法と変更後(建設評価時)の寸法が明確となり、「施工状況報告書兼チェックシート」に変更前と変更修正後の光視算定数値が自動出力されます。

建設評価時の開口率算定シートの使用例については、建設評価マニュアル 4.3.5-3 ページ以降に詳しく説明がありますので、ご覧下さい。